

熱烈歓迎你们!

学院長 片寄浩紀

学好中国话，为日中友好起桥梁作用!

日中学院報

2018年 4

毎月1回1日発行 第517号

編集発行人・片寄浩紀

定価1部100円/1年1000円(送共)

郵便振替 東京 00100-38184

〒112-0004 東京都文京区後楽1-5-3

TEL 03-3814-3591 FAX 03-3814-3590

URL <https://www.rizhong.org/>

E-mail info@rizhong.org

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。日中学院への入学を心から歓迎します!

私は今から53年前の1964年、東京オリンピックの年に、日中学院の前身である倉石中国語講習会の別科に入り、3年間中国語を学びました。皆さんの先輩でもあります。

日中学院は1951年の創立以来すでに66年の歴史を持つ、東京でも有数の語学専門学校です。この学校の建学以来のスローガンは『学好中国话，为日中友好起桥梁作用!』（中国語を学んで日中友好の架け橋になろう!）です。この言葉には、日中戦争の過ちを繰り返すまい、中国語を学んで相互理解を深めようという願いが込められています。この思いは今も多くの教職員、学生、校友の心に響き続けています。

国交正常化と中国の対外開放を経て、1986年には中国からの留学生のための日本語科を設置しました。現在では中国語を学ぶ本科生、研究生と日本語を学ぶ日本語科の留学生とが、同じ校舎で学んでおり、学院内は日本人と中国人のにぎやかな交流の場にもなっています。現在、日中学院は日本政府と中国政府の共同事業である公益財団法人日中友好会館敷設の専修学校というしっかりした位置づけを得ております。

今年は日中平和友好条約締結40周年に当たります。日中関係はすでに成熟した段階に至り、社会のあらゆる分野で交流が行われております。年間に訪中する日本人は250万人、来日する中国人は700万人に達しています。今や町のいたるところで中国語が聞こえてきます。社会は中国語あるいは日本語が使える人材を広く求めています。

日中学院では「中国語あるいは日本語が聞ける、話せる」という実際に使える教育を重視しています。優秀な中国人講師や日本語講師を多数招くと共に、視聴覚教育設備も完備しています。2年間しっかり勉強すれば、皆さんは必ず正しい中国語を流暢に話せるようになります。そうすれば私たちは日中両国を合わせて15億人の人々と意思疎通することができるようになります。

学習以外にも中国からの代表団を招いての学生との座談会や外部講師による講演会を開き、文化祭で学生や教職員による中国語あるいは日本語の演劇や歌舞を行うなど、常に社会との結びつきを重視した運営を行っています。また、図書室には3万点に近い書籍や視聴覚教材が備わっており、日中の近現代史について身近に学ぶことができます。卒業後の進路についても親身になって相談に応じています。

これから2年間、先生方や職員の方、そしてすでにこの学院で中国語や日本語を学んでいる上級生の諸君と共に、真剣に、かつ楽しく学校生活を過ごし下さい。一緒に頑張りましょう!



珍しい中国の風を飾りました。

A 先生の新語コーナー



hùlǐjià “护理假”

介護休暇。昨年未現在、中国の8つの1級行政区で一人っ子世帯を対象とした老親介護休暇制度が導入されている。そのうち広西チワン族自治区は、一人っ子の父母が満60歳以上で、病気になるって入院した場合、使用者はその子女に累計で年間15日を超えない有給介護休暇を与えなければいけないと規定している。また黒竜江省は、高齢者が入院した時、その子女の勤務先は付き添い介護休暇を与えなければならず、その期間の賃金・福利待遇は変わらないと定めている。

(A)

日中学院へようこそ！ 本科専任講師 張蕾

これから中国語をしっかり勉強しようと入学された同学、進級して更なる高いレベルを目指している同学の皆さんをこころから歓迎致します。

“一年之计在于春！” 毎年桜の咲く頃頭に浮かぶ中国語の諺です。「一年の計は春に有る。」日本は四月に新年度がスタートし、正しくこの諺通りです。

思い起こせば、十三年前の春に日中学院の別科の講師に、十年前の春に本科の講師に、そしてこの春に私は専任講師としてスタートラインに立ちました。私も皆さんと同じく緊張と期待で胸いっぱいです。

本科での学習は決して楽なものではありません。毎日時間通りに学院に来ることから、すべての授業をしっかり集中して受けること、またクラスの一員としていろんなイベントに参加し、協力し、時に主役となることまで、その為に十分な体力と気力が必要です。もちろんそれらの過程で感動や喜びや達成感を感じることもいっぱいあります。

一年間のスパンで頑張れるように、まず自分の生活リズムを整え、学習ペースを作って行くことが大切です。頑張りすぎず、後回しにもせず、少しでも余裕を持ちつつ勉強を続けられるような工夫を皆さんと一緒に探り、元気に学院に通うことに協力したいと思います。できることがあれば遠慮なく声をかけてください。皆さんと笑顔で会える毎日を楽しみにしております。

来到学这里知道 別科専任講師 胡興智

ある高校の先生が書いた三行日記です。

yǐ wéi yǐ jīng lǎo lái dào zhè lǐ cái zhī dào hái děi nǔ lì xué
以 为 已 经 老 来 到 这 里 才 知 道 还 得 努 力 学 別科学生 高石美穂同学

作者は高校の先生。普段若い高校生に教えていると、つい世代間ギャップが気になりますが、日中学院で、自分より年長の方も語学を楽しみ、懸命に学んでおられる姿を見ると、もっと頑張らなければと思われるそうです。

日中学院の別科（社会人講座）には、中高生、大学生をはじめ、現役のサラリーマン、OL、家庭主婦など、様々な方が勉強しています。また、校内では日本語を習っている留学生も沢山いますので、まさに日本にいながら、「チャイナワールド」にいるようで、日常的に語学だけではなく、相互の文化を堪能できます。

「百聞不如一见」、私もここに来て、新たな発見、新たな出会い、新たな目標ができ、いま新たな学友を迎えるために新学期の準備をしております。

日本語科新入生のみなさんへ 日本語科専任講師 横山悠太

みなさんはこれまで、どのくらい日本語を勉強してきましたか。この学校は、みなさんにもっと日本語が上手になってもらうための場所です。ですから、遠慮しないで、存分に勉強してください。（ときどき、遠慮して勉強しない学生がいます。）わたしたち教師は、全力でみなさんをサポートします。

2年間は長いようで、あっという間に過ぎてしまいます。この2年間で驚くほど日本語が上手になる人もいれば、残念ながら、そうではない学生もいます。それはなぜでしょうか。日本語が上手になる学生には、主に2つの共通点があると思います。1つ目は、目標をはっきりしていることです。夢があって、目指すものがあれば、たとえそれが困難な道であっても、その目標に向かって、一心に突き進むことができます。2つ目は、日本語の勉強が好きだということです。「好きこそ物の上手なれ」という言葉もあるように、好きだということは最強の武器です。みなさんはどうですか。この2点にあてはまりますか。

この学校では、日本人学生との合同合宿や文化祭、スピーチ大会など、いろいろな活動があります。ぜひこれらの活動にも、積極的に参加してください。また、日本語は教室の外にもあふれています。中国にいたときは明らかに環境が違います。意識的に学ぶ心を持って、さまざまな形で日本語、そして日本の文化に触れてみてください。

海外での生活は初めてだという学生も多いことでしょう。慣れない生活に困ってしまうこともあるかもしれませんが。そんなときは、一人で悩んだりしないで、わたしたち教師や事務員、日本語科の先輩たちに相談してみてください。きっと力になってくれるはずです。

みなさんのこの2年間で、充実したものになることを願っています。

図書室 だより

図書室ようこそ！ ～図書室の紹介～

新入生の皆様、
ご入学おめでとう
ございます。

日中学院には、
2階奥に図書室
があるのを御存
じですか？当図
書室は電動書棚を備えていて、約2万冊の中国語・中国関連書籍を配架しています。学生であれば、図書室を利用することができます。是非ご利用下さい！



☆当図書室の特色☆

◎中国関連書籍が揃っています！

中国語学習に役立つ参考書、問題集のほか、多数の日中・中日辞典、中国の政治、社会に関する書、中国の作家による現代小説や『三国志』や『紅樓夢』などの古典小説、料理やお茶、絵画や書画など、中国に関するありとあらゆる書籍を所蔵しています。

日中学院に在籍する学生であれば、図書室を利用することができます。また日中学院校友会の会員の方も利用ができます。（※校友会についての入会その他詳細については事務局までお願いいたします。）

◎視聴覚資料（DVD）も種類豊富！

図書室は中国関連の映画を中心に約700本近く、映像資料（DVD・VCD）を収蔵しています。映像から中国をより深く理解することができます。また中国語字幕の映画のDVDも多数あり、中国語聞き取り練習にもなります。

◎雑誌もあります！

図書室内奥には中国で出版された、『人民文学』『小説月報』等の文学雑誌、映画等の月刊誌やNHKテレビ・ラジオ講座のテキストもあります。また、書架には『聴く中国語』や『中国語ジャーナル』等の中国語学習誌も揃っています。

◎予約もできます！

借りたいと思っていた本やDVD等が貸し出し中でも大丈夫。予約ができます。また購入希望リクエストも受け付けております。お気軽に係にお声がけ下さい。

☆図書室利用案内☆

◎開室時間

月曜～金曜 12:00～18:45 ※別科休み期間は17:45まで
土曜 12:00～18:00 ※別科休み期間は閉室

（時間外のご返却は事務局へお願いいたします。郵送でご返却も可能です。）

◎貸出期間・冊数

本・・・・・・・・・・5冊以内

視聴覚資料・・・・・・・・3点

貸し出し期間・・・2週間（3回まで延長可）

（夏休み・冬休み・期間休みには貸し出し冊数が増え、期間も長く借りることができます。※校友会会員を除く★辞書と一部の雑誌（最新刊を含む）は閲覧のみとなります。

◎利用するには

ご利用の際には「図書カード」（図書貸出証）が必要になります。お持ちでない方は図書室にて発行いたします。またバーコード登録が必要になりますので、バーコードが貼付されていない図書カードをお持ちの方は、事前に図書室にお越し頂きますようお願いいたします。

☆今月の新着図書☆

★『日中・中日翻訳トレーニングブック』

高田裕子・毛燕 著 大修館書店

★『中国名言集 一日一言』 ★『三国志名言集』

井波律子 著 岩波現代文庫

★『花鳥・山水画を読み解く 中国絵画の意味』

宮崎法子 著 筑摩書房

★『周作人読書雑誌1』 中島長文 訳注

（東洋文庫）平凡社

★『『人民日報』で学ぶ「論説体中国語」翻訳スキルⅠ』

三濱正道 著 浙江出版集団東京

★『中華オタク用語辞典』★『中華オタク用語辞典 弐』

八子 著 現代中国オタク文化研究会（同人誌）

★『時事中国語の教科書2018年度版 一带一路』

三濱正道・陳祖蓓 著 朝日出版社

新着図書は上記のほか多数あります。図書室掲示板にてお知らせしています。

☆寄 贈☆

下記の方々より図書の寄贈がありました。御礼申し上げます。

井上玲子様より

★『玻璃之城』DVD ほか多数

岩本真理様（编者）より

★『『南山俗語考』翻字と索引』

[お詫びと訂正]

先月号の図書室だより「今月の新着図書」欄にて、出版社名と書名が間違っておりました箇所がありましたので、お詫びして訂正いたします。

1. 『君と共に中国を歩く ある台湾人父子の卒業旅行』 標言社（誤）→評言社（正）

2. 『これぞ ジャックマーだ』（誤）

『これぞジャック・マーだ』（正）

4 月の日中学院

星期日	星期一	星期二	星期三	星期四	星期五	星期六
1	2	3	4	5 ●本科・日本語科 入学式	6 ●別科公開 18:45～(入門)	7 ●別科公開 13:00～ (入門・基礎)
8	9 ●別科269期授業 開始	10 ●本科・日本語科 オリエンテーシ ョン	11	12	13	14
15	16 ●本科2年個人面 談(～18)	17	18	19	20 ●本科就職説明会	21
22	23	24	25	26	27 ●本科・日本語科 都内見学	28
29	30 ●祝日 ●閉門(～5/6)					

●5月の日中学院
・7日…本科 発音補助

・7日…本科・日本語科・別科授業再開
・9日…健康診断(本科・日本語科)

・24日…本科2年 短期留学説明会
・29日…本科・日本語科 合同合宿(～30)

文化講座が新しく開講になります！

2018年4月より、新たに文化講座が開講します！月1回から、中国の文化に触れていただける講座を開講します。気軽に中国の文化に触れていただける機会です。

授業日：(水曜日) 13:30～15:30

※授業料、開講日は講座により異なります。

授業料：講座ごとに異なります。

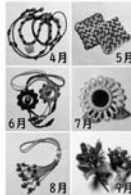
パンフレット等、ご確認ください。

受講期間：2018年4月～9月(各講座・月1回 全6回)

中国結び講座

月ごとに異なる作品を仕上げます。

担 当：みなみりょうこ



書道講座

レベル別の課題に取り組みます。

初心者から上級者まで様々な

レベルに対応した講座です。

担 当：横山栄仙

墨絵で絵はがき講座

墨絵の基礎から学習していきます。

担 当：唐涛



○特別講座のご案内

ビジネスリテラシー講座(担当：三瀧正道)

開講日：4月11日(水) 開講 全15回

水曜日18:45～20:45

受講料：55,500(入学金不要)

インターネットや新聞、契約書などに使われる現代中国語の書き言葉の読解力を養成するとともに、現代中国新事情も詳しく説明します。

無料公開講座：4月4日(水) 18:45～20:45

ご希望の方は、事務局までお申込み下さい。

早朝リスニング講座(担当：鄭劍華)

開講日：5月15日(火) 開講 全5回

火曜日7:30～8:30

受講料：9,250円(入学金不要)

早朝の時間を有意義に使って、中国語検定3級程度のリスニング力を鍛えます。

【編集後記】

突然の大雪などに見舞われた寒い冬が終わり、暖かい春が訪れてホッとしています。日中学院の隣の小石川後樂園も四季の花々が美しい季節です。学院にお越しの際は、是非小石川後樂園にも足を運んでみては如何でしょうか。(D)